

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【公開番号】特開2011-108659(P2011-108659A)

【公開日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2011-022

【出願番号】特願2011-14942(P2011-14942)

【国際特許分類】

H 01 M 8/04 (2006.01)

H 01 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 01 M 8/04 N

H 01 M 8/04 J

H 01 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月23日(2012.1.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

原料と水蒸気から改質反応により水素を含む改質ガスを生成する改質器を有する水素生成器と、

前記水素生成器から供給される水素を含む燃料と酸化剤とを用いて発電を行う燃料電池と、第1貯水部と第2貯水部とに分割され、前記第2貯水部の水が第1貯水部に供給されないよう構成されている水タンクと、

前記第2貯水部と連通し、前記燃料電池を冷却するための冷却水が循環する冷却水循環経路と、

前記第1貯水部と連通し、前記改質器に供給される水蒸気の水蒸気源として前記第1貯水部に貯えられた液体の水が流れる水供給経路とを備える燃料電池システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記課題を解決するために、第1の本発明の燃料電池システムは、原料と水蒸気から改質反応により水素を含む改質ガスを生成する改質器を有する水素生成器と、前記水素生成器から供給される水素を含む燃料と酸素を含む酸化剤とを用いて発電を行う燃料電池と、第1貯水部と第2貯水部とに分割され、前記第2貯水部の水が第1貯水部に供給されないよう構成されている水タンクと、前記第2貯水部と連通し、前記燃料電池を冷却するための冷却水が循環する冷却水循環経路と、前記第1貯水部と連通し、前記改質器に供給される水蒸気の水蒸気源として前記第1貯水部に貯えられた液体の水が流れる水供給経路とを備える。